

広報 ひろば **たいせつ**

5月号目次

- P 2～3 … 農協事業懇談会意見集約
- P 4～7 … 第18回通常総代会
- P 8 …… 農協事業懇談会
- P 9～13 … たいせつなここがポイント
- P 14～17 … 各課からのお知らせ
- P 18 …… 補助金受給に係る詐欺の注意喚起について
- P 19 …… 令和3年度人事異動
- P 20～21 … たいせつ農業協同組合機構図
- P 22 …… 理事会・監事会からのご報告・
たいせつのあゆみ・柿林会長の退任挨拶・
コイン精米機更新に伴う休業期間のお知らせ
新規採用職員のお知らせ



4月9日(金) たいせつ農業協同組合第18回通常総代会が行われました

ホームページURL <http://www.jataisetu.or.jp/>

農協事業懇談会意見集約

実施期間 令和3年3月30日～3月31日

【営農部】

●飼料用米について産地交付金はどのようになるのか？また、交付金を含む飼料用米価格が高くなる小麦大豆の転作が減るのではないかと自ら手上げで飼料用米を多く作ることができるのか？

全道的な取り組みになることから、まだ未確定ではありますが主食用米水準の所得確保できる支援の拡充を進めており、詳細が決まり次第お繋ぎ致します。また、JAたいせつの取組み方針は、加工用米・輸出来に準じた配分での一括管理とし、手上げによる飼料用米作付けは考えておりません。

●飼料用米の出荷や検査についてはどうなるのか？

現時点では、一括管理の手法から加工用米・輸出来同様の出荷を想定しています。出荷米を飼料用米出荷規格での再調整などを行い出荷することになると思いますが、今後取り進め方法が明らかになり次第お知らせ致します。

●飼料用米の状況および取り組み

方法について（3会場より意見あり）

全国的な令和2年産米の需給環境を踏まえ、JAグループ北海道を中心に令和3年産主食用米で昨年実績面積より全道で約3,600ha、2万トンの深掘りを実施することになりました。

当地域へも深掘り面積が配分となりますが、取り進めについてはこれまで通り水田活用米穀での対応、配分方法として地域全体の取り組みにより対応して参ります。

なお、現状の需給環境から加工用米、輸出来の需要を超える部分については新たに飼料用米によって、産地交付金を最大限に活用した対応と考えており、作付け管理についてもこれまで同様の一括管理により進め、最大限の手取り確保に努めて参りますので、ご理解とご協力をお願い致します。

●基盤整備をする圃場にえん麦やひまわりを作付けしても産地交付金の対象になるようにして欲しい。また、地域内の基盤整備が完了するまでには複数年かかるので、基盤整備実施年により不公平がないように、産地交付金の対象

を継続して欲しい。

現状、次年度以降収益作物を作付けする場合に限り景観形成作物（ひまわり）、基盤整備夏工事による休耕には地力増進作物（エン麦）と、一定の産地交付金が交付されておりますが、今後の取り扱いについては、国や道の方針によるところが大きい訳であります。地域の実情を伝えながら取組みの継続に努めて参りたいと思えます。

●新設された田んぼアートの見晴台はどの様に活用する予定なのか？

今回、懸案となっていた安全面を考慮しての新設であります。見晴台1階部分には直売所スペースと水田文化や田んぼアートの取組みなどを伝える情報スペースを設ける予定であり、今後更なる地域農業の情報発信に努めて参ります。

●JAからの情報発信をFAXに代わるスマホでの連絡方法にしてもらえないだろうか？

他JAで取り組まれている「JAコネクト」等を参考として、まずは試用的な運用に向けて調査し、対応して参ります。

●労働力支援の対応について
平成28年より農業振興課にて

「無料職業紹介所」を開設して、主に水稻田植え作業などのスタッフとして農家さんへのお繋ぎをしております。今後も労働力支援の取組みを充実して組合員皆様のご要望に添えて行きたいと思えます。

●コロナ禍の影響などにより厳しい米価が予測されるが、令和3年産米の概算金確保をお願いしたい。また、米価が下がると現状の籾出荷における施設利用料は非常に厳しい利用単価となるので、利用料の低減をお願いしたい。（2会場より意見あり）

安価な民間玉の道産米の出回りにより2年産米の販売は非常に厳しい状況にあります。

3年産米に向けては、系統一元集荷によって供給と米価をコントロールすることが出来れば価格の維持、上昇にも繋がって参りますので、一層のJA出荷にご理解とご協力をお願い致します。

また、出荷米に掛かる手数料などや施設利用料については一定の掛かりまし経費という事でありますので、併せてご理解をお願い致します。

●水稻育苗ハウスの跡地利用として残留農薬の問題があるが、旭川青果連の出荷として取り組みない



だろうか？

過去の事故を踏まえ、水稻育苗後の野菜作付けには大きなリスクを伴います。万が一、残留農薬事故が起こると莫大な費用の発生や産地としての信頼喪失など、地域全体に計り知れない損失をもたらします。ご理解をお願い致します。

なお、現状では水稻育苗後に養液栽培できゅうり、原料トマトを作付けされている方もおられますので農産販売課、営農施設課へご相談頂きたいと思えます。

●ハトムギの作付けを推進していくとのことだが、どの様な用途として需要があるのか？

新たな転作物導入に向けた試験的な作付けとして4年目を迎えますが、現段階では主にお茶の原料となっております。今後地域に適した栽培方法を確立し、収量、品質の安定化を図り、将来的には化粧水の原料や漢方の生薬向けを目指し、所得の向上を図って参りたいと考えておりますが、需要に応じた生産が基本となりますので、十分に販売環境を見極めながら作付け推進して参ります。

●直売所にて店頭精米で購入したお米について、生産履歴をトレースすることは可能なのか？

水稻作付け全生産者に生産履歴の提出を頂いておりますのでトレースは可能であります。

【購買部】

●昨年コロナ禍の影響で燃料取扱が減少したが、現金客の来店はどのくらい減少したのか。

来店客数についてはコロナ禍の影響もあり両SSで17,000件の減少で、昨年度は現金での取り扱いは全体の25・6%で前年より6,000件程度の減少となっております。

【総務部】

●上川中央部JAの合併について（4会場より意見あり）

昨年12月の農事組合長・町内会長会議を通じて一度経過をお知らせしていますが、上川中央部JAによる組織再編研究会が夏場以降4回開催され、その後、合併協議の会議体への参加の是非を求められ、第7回（9/30）、第8回（10/23）の理事会2回と役員協議会（10/16）で慎重に協議を重ねた結果、様々な観点から時期尚早という意見があり、懇談会も中止となり組合員さんに十分その危

機感を発信できていないことを踏まえその会議体に参加しないことを総意決定致しました。

今後さらなる理事者と職員の努力、併せて組合員皆様の多くのご理解、ご利用を賜りながらこの難局を進む方向で何卒ご理解賜ります様、改めて心よりお願い申し上げます。

●旧鷹栖支所・Aコープ鷹栖店舗の活用方法について（2会場より意見あり）

昨年から開催されている鷹栖町職員、町民、関係団体等によるワークショップでは、この跡地を含めた町市街地エリアについて、子ども・子育て世代の定住、高齢者の住まい、商工事業者の賑わい創出を目的に検討されていますが、現在のところ具体的な活用方法や売買あるいは賃貸等の話は聞いておりません。予定としては令和3年度に基本構想と基本計画策定をして、令和4年度にそれらに基づく実践を進めていくことになっていきますので、進展があればお知らせしたいと思えます。

●経営基盤強化積立金の必要性は理解するが、今後、組合員のJA利用率の維持・向上を図る上でも、内部留保では無く出資配当や事業分量配当に対し優先的に剰余金を

充てるべきではないか？（2会場より意見あり）

経営基盤強化積立金は、毎年度末の組合員資本の20%か、前年度末の積立額のいずれか高い額までと定めており、今年度末では上限まで約40,000千円のところまで積み立てています。

今年度は、鷹栖支所跡地の減損損失として取崩を計上しました。また、令和4年度決算より収益認識会計という会計基準が適用され、4年度は販売事業の手数料が大きく減少し、当期剰余金の赤字も想定されるため、今回はそれらを見込んだ次期繰越や積立をさせて頂きました。

ご質問の通り、将来JAたいせつへの利用率維持・向上のため、配当の重要性も十分考慮し、バランスを考えた剰余金処分案が検討できるような事業推進を行ってまいりますので、更なるご協力賜ります様お願い致します。

●総代会に女性部役員専用の傍聴スペースを設置して欲しい。

とてもありがたいご意見であります。例年傍聴席はご用意しておりますのでご利用頂きたいと思えます。事前に人数をお聞かせ頂ければ確保も可能です。

第18回 通常総代会 開催



代表理事組合長 松原 剛志

たいせつ農協第18回通常総代会を4月9日午後1時より、たかすメロディーホールに於いて第7期総代のご出席を頂き開催されました。

本年の総代会は、密集の緩和と時間短縮を考慮し、来賓の招待を遠慮させて頂きましたが、開催日直前にも旭川市内で変異株感染者の発生や、飲食店での複数のクラスタが発生するなど、新型コロナウイルス感染拡大の兆しが見え、



総代会議長を務めた、東鷹栖20区農事組合 大京寺孝雄氏(右)
鷹栖共栄農事組合 中山 敬介氏(中央)

議決権行使書面提出のご協力を得ながらの開催となりました。

はじめに、相澤筆頭理事が代表してJA綱領の朗唱をしました。

柿林会長理事、及び松原代表理事組合長より開会の挨拶がなされ、その後議長団の選出では、東鷹栖20区農事組合、大京寺孝雄さん、鷹栖共栄農事組合、中山敬介さんが選出されました。議長団の就任挨拶の後、総代会への出席人数の



総代会 開催風景

報告がなされ、総代定数295名中、実出席総代数103名、代理議決数3名、書面議決数141名で本総代会が成立する事を告げ議事に入り、令和2年度第18事業年度事業報告、決算報告、剰余金処分案、令和3年度事業計画案を含む9議案並びに報告事項3件について上程され、満場の賛成で全議案について原案通り可決承認されました。今回の総代会をもって役員を退任することとなりました柿



代表理事専務 山原 茂

林会長理事から退任の挨拶があり、最後に山原代表理事専務の閉会挨拶があり、午後2時34分閉会しました。

総代の皆様には、書面議決での行使や農繁期で大変お忙しいところご出席賜り有難うございました。今後の農協運営につきましては、2年目の第6次地域農業振興計画、また農協事業懇談会でのご意見等を基に役員一丸となって努力して参りますので、組合員皆様の尚一層の深いご理解とご協力をお願い申し上げます。

第18回通常総代会開会あいさつ



会長理事 柿林 孝志

会長理事 柿林孝志

れている新型コロナウイルスの変異株の発生から、リバウンドや第四波が懸念される状況下にあります。密を避けるため、農協事業懇談会での意見交換の充実に努め、できるだけ書面決議を取り入れた総代会の開催を計画致しました。

私から2点ご説明申し上げ挨拶に代えさせて頂きたいと思っております。1点目は米を巡る情勢についてですが、昨年度全国の作況が99、

たいせつ農業協同組合第18回通常総代会の開催にあたり、一言御挨拶申し上げます。

今年には降雪も多く、春作業の遅れが心配されましたが、最近の温かい天候で、ほぼ平年並みの状態になったのではないかと思います。しかし、組合員の皆様は、何かとお忙しい中、本日の通常総代会にご出席頂き大変有難うございます。

昨年度、実総代会は開催せず全面的に書面決議にて実施致しましたが、本年度の総代会につきましては、依然として札幌をはじめ全国各地域では感染力が強いと言わ

北海道は106と平年並みでしたが、当初の国が示す適正生産量709万7177トンと大幅に上回る723万トンの収穫量となったこと、更には人口減少や高齢化によつてコメの消費量(需要量)の減少幅が8万トンから10万トン以上に増加したこと、そしてコロナウイルス感染症による業務用需要の減少等から、本年10月末の繰り越し在庫が30万トン以上の大幅需給緩和が推測され、現在令和2年度の道内外全ての主力銘柄で市中相場は昨年比べて2,000円以上安くなつて販売されている現状にあります。

この様なことから、先日開催された道米対では、今年の水稲の作付に当たっては、今後の北海道米の需要安定と道産主食用米の価格保持のため、昨年の実績に対して2万トン・面積で3,600ヘクタールを産地交付金等で所得対策を講じた飼料用米等に作付け転換することに決定致しました。具体的な取り組み方法については今後、面積などが固まり次第順次連絡決定されて行くと思っております。

尚、従来からの契約数量内の加工用米等の水田活用米穀そのまま実施されることとなっております。2点目に私事と関連致しますが、昨年6月23日のホクレン通常総会にて道連の役員については70歳の定年制の規定により、ホクレン副会長を大我なく無事退任致しました。

ホクレン在任中も組合員の皆様には大変なご理解とご協力を頂き心から感謝申し上げます。

道連役員となった場合には、兼職禁止規定によつて新たな組合長理事を選任し、代表権を譲り渡して非常勤の会長理事として在籍し、連合会役員として勤めることになっており、現在に至っております。

連合会役員経験者で道連役員退任後、出身農協で在任期間があるにも拘らず、退任する場合は非常に多いということもあり、私も道連役員退任に合わせ、農協会長職の退任を考えておりましたけれども、1件どうしても解決したい懸案事項がありましたので、その事案の解決後、退任する事と致しております。

その事案ですが、今回の総代会の固定資産取得計画にある旧Aコ

1浦東鷹栖店跡地、(昭和56年から、13号道路拡幅に伴う農協総合施設計画で取得予定)現在までの40年間の賃貸物件、面積656坪2,169・63平方メートルの取得についてでありました。

組合長として在任中も幾度となく試みたのですが、なかなか進展せず、5年前の賃貸借契約更新時に次期更新時まで売買について検討して頂きたいということにしてありましたので、今回粘り強い交渉の結果、3月16日仮契約をし、総代会で承認後4月30日日本契約の運びとなりました。

このことに目途がつけましたので、過日、組合長あてに辞表を提出し、理事会の承認も得ましたので、総代会議案第6号で提案の通り退職する事と致しました。

昭和47年、旧東鷹栖農協に職員として勤務して以来、平成20年には非常勤理事、平成22年から代表理事組合長、平成29年からホクレン副会長として延べ49年間の長きに亘り農協運動に関わってきました。

その間、組合員の皆様には特段のご理解とご協力を頂き心から感謝申し上げますと共に、益々厳しさを増す農業情勢の中ですが、皆様方のご健勝とご活躍、たいせつ農業協同組合の発展をご祈念して第18回通常総代会の開会にあたってのご挨拶と致します。

第18回通常総代会開会あいさつ

代表理事組合長 松原剛志



JAたいせつ第18回通常総代会 理事者・議長団

第17回の通常総代会も書面による議決を基本とした開催となり、直接組合員皆様の御意見を頂く機会が失われた事は誠に残念であり、組合員皆様の日々の生活や営農活動にも多くの影響を与えられたものと推測され、一日も早くその終息を願うところで御座います。

たいせつ農業協同組合第18回通常総代会開催にあたり一言御挨拶申し上げます。

総代の皆様には、春の農作業本番に向かい其々に大変お忙しい中、本日の第18回通常総代会に御出席頂きまして誠にありがとうございます。

又、日頃農協事業全般に渡りたくさんの御協力・御理解を頂いております事も合わせて心より感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染の拡大により、3月・11月に予定しておりました農協事業懇談会が中止せざるを得ない状況となり、

たいせつ農業の主幹作物であります米については作況107と前年に引き続き平年作を上回る収量を確保し、品質的にも低タンパク傾向の中、契約数量を上回る278,800俵余りの集荷をさせて頂き、施設利用率67・8%となり

出荷・利用頂いた生産者の皆様に心より感謝申し上げます。

一般畑作物・青果・酪畜・採種合わせて販売高合計50億2,300万円となり、購買事業と共にまざまずの実績となりました。

共済事業は新型コロナウイルスの影響から積極的な推進活動ができず大きく計画未達となりましたが、金融事業と共に費用削減と事業管理費の圧縮に努めた結果、事業利益8,566万円、当期剰余金6,258万円を計上することができ剰余金処分の中で出資配当・事業分量配当をさせて頂くことができました事に對し、改めて組合員皆様の御協力に對し心より厚くお礼申し上げます。

国内外の農業を取り巻く情勢については、既に発効されているTPP11に複数の国が新規加盟の意向を示し、日欧EPA・日米2国間による日米物品協定の発効に加え、ASEAN10カ国+日・中・韓・豪・NZの15カ国による包括的経済連携の発効を目指し協議されているなど、年々とハードルの下がる国境措置の中、国内の農業と国民の食を守るしつかりとした農業政策と食糧政策を国に求めていかなければならないと考えます。

昨年、たいせつ地域は一年を通じて比較的穏やかな気象状況で推移し、たいせつ地域で栽培されている殆どの作物において平年作以上のものが確保され、農家経済に於いても良好な結果となりました。

本年令和3年度の計画については、第6次地域農業振興計画・JA中期経営計画に基づいて安定して継続できる組合員皆様の農業経営と農協運営を目指し積極的な事業推進に努めて参りたいと考えており、農畜産物販売額合計50億2,640万円を計画しておりますが、先ほど柿林会長の御挨拶でありましたように、米については需要量の減少と新型コロナウイルス感染の影響による外食を主とした消費の減少は需給のバランスを崩し、全国の民間在庫は今年1月末で322万トンとなっており、需給が大幅に緩和した平成26年の水準に近づいており、北海道産米においても飼料米を軸に生産の目安の深堀をせざるを得ない状況から、生産者の皆様の御協力を得ながら米価の安定を図らなければならぬと考えておりますので御理解頂く

ようお願ひ申し上げます。

青果・酪農畜産についても新型コロナウイルス感染症の影響によって需要の動向に不安がある中ではあります、其々旭川青果連・上川生産連との連携強化のもと生産の安定継続を図って参ります。

昨今の金融環境の中、信用事業・共済事業の収益確保が年々厳しさを増す状況ではあります、今までの以上の事業推進と徹底した費用の削減に努め、計画達成に向け役員一体となつて取り組んで参りますので、組合員皆様には各事業に於いてより一層の御支援と御協力をお願い申し上げます。

尚、4月1日の北海道新聞に掲載されました上川中部5農協の合併検討委員会の記事であります、たいせつ農協では昨年10月の理事会で参加の是非を協議致しました結果、将来的には他の農協と同様の不安を抱えながらも、今暫くたいせつ農協は現状の地域の中で総合農協として組合員の皆様の協力を頂きながら頑張つて運営していかうとの決議を致しました。

11月の事業懇談会資料に掲載し、組合員の皆様に御報告をさせて頂いた経過に御座います。

なにとぞ御理解頂きますようお願い申し上げます。

本日の総代会提出議案9件・報告事項3件の全案件について御承認賜ります様お願い申し上げます。

最後に組合員皆様の御健勝と豊穰の出来秋を迎えられますこと、新型コロナウイルス感染症の終息を願いつつ本総代会開会にあたっての御挨拶と致します。

お祝いメッセージ

旭川市長 西川将人様より

このたび、たいせつ農業協同組合第18回通常総代会が開催されましたことを心よりお祝い申し上げます。

日頃より、貴組合の皆様におかれましては、地域農業の振興と豊かな地域社会の実現に御尽力されておりますことに心から敬意を表するとともに、本市農業行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年は天候に恵まれ、水稻の作柄は概ね良好となった一方、現在も猛威を振るう新型コロナウイルスの感染拡大により、市民生活はもとより農業分野においても様々な影響が及んだ年でありました。

この未曾有の事態において、本市では地元産米の消費拡大を図るための新米PR事業に加え、新しい生活様式に対応した労働環境整備に向けた支援などに取り組んできたところであります。



今後の地域農業の活性化を図り、将来に渡り持続的に発展していくためには、農業者に寄り添い、厚い信頼を受けている農業協同組合との連携がこれまで以上に重要となりますので、貴組合には、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴組合のますますの御発展並びに組合員の皆様の御健勝と御活躍を心より祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

鷹栖町長 谷 寿男様より

本来であれば、総代会に出席させて頂きお祝いの言葉を述べさせて頂くところでありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、電報とさせて頂きますことをご理解の程お願い致します。第18回目を迎えます「たいせつ農業協同組合通常総代会」が大勢の組合員の皆様のご出席により、盛大に開催されますことを、お慶び申し上げます。

また、日頃より、松原組合長はじめ、役員の皆様、組合員の皆様におかれましては、地域農業の振興・発展に対し、大きく貢献頂いているところであり、心から感謝申し上げます。

昨年は、豊穰の秋となりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況がパンデミック化となり、我が国においても医療・経済など、多方面にわたり大きな影響を受けました。また、その中でも、米の消費量は政府の緊急事態宣言により、一般家庭での外出自粛、職場などでの宴会の自粛、東京オリンピックの延期など、全国的に農畜産物の消費量が大きく減少するところが見込まれております。

本町におきましても、特に飲食店が大きな打撃を受け、新型コロナウイルス関連の補助金を活用し、米を中心とした「たかす農畜産物消費拡大事業、あつたかす食卓応援事業」を実施し、町内産農産物の消費拡大を図る取り組みを実施しました。また、町内飲食店、関係機関、行政が連携し、テイクアウト

による飲食店応援事業にも取り組み、その中で町内農産物の積極的な活用なども進めてまいりました。

今年においては、昨年12月に発出された令和3年産主食用米の生産の目安は、要望どおりの同面積・数量が設定されたものの、過去最大6・7万haの作付け転換の必要性、令和3年2月の全銘柄平均価格の前年比△6%などの懸念事項を受け、3月18日に道再生協議会から主食用米の作付け転換の取り組み推進が道内全農業再生協議会に発出されました。それに伴い、JAグループ北海道が中心となり、飼料用米等へ転換する取り組みが推進され、前年産の主食用米作付実績をベースに、全道で2万t(3,600ha)削減する緊急対策推進目標を道農業再生協議会から道内全市町村農業再生協議会へ設定(鷹栖町分緊急対策目標面積86・8ha・数量換算511・2t)されました。このような逆風の中ではありませんが、これからも農業者と農業関係機関、そして行政が連携を強化し、地域一体となった農業の振興、強い農業づくりを進めて参りたいと考えております。結びになりますが、これから本格的な農作業の時期となつてまいりますので、皆様健康で豊穰の秋を迎えられますこと、そして、たいせつ農業協同組合のますますのご発展をご祈念申し上げます。総代会にあたってのお祝いと致します。本日は、誠に改めてとうござい

3月30日(火)・31日(水) 事業懇談会の開催

本年度の総代会議案を中心にした事業懇談会が開催されました。

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大を受け中止となりましたが、今回2年ぶりの開催となりました。

感染予防のため、農事組合・町内会単位の開催に変えて、本所大会議室と公共施設を使用し、全15会場で2日間、午前と午後各1時間30分を目安に直接組合員さんと懇談することができました。

JA女性部とJA青年部に向けた会場も設けられ、JA事業に対して大変貴重な意見交換の場となりました。

両日とも天候に恵まれ、絶好の水稲育苗の準備もある中、多くの方にご出席いただき感謝申し上げます。



たいせつなここがポイント

営農部 農産販売課



移植後のほ場管理について

1 早期茎数確保の水管理

早期茎数確保のため、水深測定板を使用し1日1回こまめな水管理を実施しましょう。(写真1)

(1) 日中は止め水で水温上昇

水田は、水温の上昇に伴って地温も上がります。

日中は止め水をして水温上昇を図りましょう。

また、入水は早朝もしくは夜間に実施し、恒常的な掛け流しはしないようにしましょう。

(2) 分けつを促進する水深

晴天が続く時は、平均水深2～3cmの浅水管理を行い、水温を高めましょう。

天気予報により低温が予想される場合(最高気温15℃以下)は、5～7cmの水深にしましょう。

写真1 水深測定板を活用した適正な水管理



2 土壌還元(ワキ)の対策

稲わらすき込み田では、水温・地温が20℃を超えると還元が現れるので、田面水の入れ替えを行いましょう。土壌還元の激しい水田では、晴天日を選んで中干しと併せて溝きりを行いましょう。中干しをする場合は、田面に大きな亀裂を生じさせないように注意しましょう。尚、土壌還元対策は幼穂形成期までに終わらせましょう。(表1参考)

3 「いもち病」対策

昨年いもち病が発生したほ場や、いもち病の発生が心配されるほ場では、水面施用剤で早めの防除を実施して下さい。(表2参考)

表1 土壌の「ワキ」の症状と対策

ワキの程度	症 状	生育への影響	対 策
稀～少	水田に足を踏み入れても気泡の発生がない・わずかにある	なし	必要なし
中	水田に足を踏み込むと気泡の発生が多い	根の活力低下	水の入れ換え 暗きょ水こうの開放
多	水田に足を踏み込むと盛んに気泡を発生する	根張り不良	一時落水 暗きょ水こうの開放
甚	晴天時自然に気泡を発生し、音が聞こえる	根の伸長阻害 地上部の黄化	3～5日軽い亀裂が入る中干し

4 来年の苗床準備をしましょう。

春先にpHの矯正をしきれなかったほ場等は、稲刈り後に土壌診断を必ず実施し、pHを適正值に矯正しておきましょう。また、わら堆肥のすき込み(2t/10a)や、えん麦等のすき込みを行い来年に向けての土づくりに努めましょう。

畦畔・敷地への一般除草剤散布時のドリフト(飛散)による農作物への影響が増加しています。除草剤散布は、周辺作物や風向きに細心の注意を払きましょう。



畦畔や敷地内除草の省力化に一般除草剤の散布が増えているのに合わせて、水田や畑への薬剤ドリフト(飛散)による作物への生育被害等が毎年散見されています。

除草剤の影響により、作物に生育被害や残留農薬の検出があった場合、残留農薬の調査料や被害に応じた補償などが発生する場合があります。

特に畦畔への除草剤散布時の被害発生が多く見受けられますので、畦畔への除草剤散布は最小限に留め、散布の際は飛散防止のカバーを必ず装着し、周辺作物やハウスの状況、風向き等に細心の注意を払い、農薬ドリフトによる影響を未然に防止しましょう。

消費者の食に対する安全・安心への関心が高まっている今、たいせつ地域産農産物の安全と安心を地域全体で守りましょう。

1 秋播き小麦

(1) 止葉期の施肥

粒重とタンパク含有率を高めるため、生育・葉色を見て分肥を判断しましょう。特に、止葉期での分肥が最も効果が高くなります。

表1 秋まき小麦(きたほなみ)の追肥目安

品種	茎数 (本/㎡)	追肥窒素量(kg/10a)		
		起生期	幼穂形成期	止葉期
きたほなみ	1,300本/㎡~	2kg/10a	8kg/10a	2~4kg/10a
	~1,300本/㎡	4kg/10a	6kg/10a	

※下記の目安は令和2年指導参考「施肥量は秋まき小麦「きたほなみ」気象変動に対応した窒素施肥管理」を参考としています。

(2) 赤かび病、赤さび病の防除



図1 赤かび病防除開花始めのタイミング

<赤かび病>

赤かび病は開花時期が最も感染しやすいので、開花状況を確認し開花始めに防除を実施します(図1、表2参照)。

<赤さび病>

近年気温の上昇と乾燥が続く、赤さび病の発生が見られます。止葉抽出期に初期発生を確認した場合はさび病に効果のある殺菌剤を散布します(表3参照)。

表2 赤かび病参考防除歴

	生育ステージ	薬剤名	系統名	病害・希釈倍率	回数
				赤かび病	
1回目	開花始め	バラライカ水和剤	フタルイミド・DMI	500	2
2回目	前回から7日後	ベフトップジンFL ^{※1}	他合成・ベンゾイミダゾール	1,000	1
3回目 ^{※2}	前回から7日後	シルバキュアFL	DMI	2,000	2

※1 トレボン乳剤を混用して使用する場合は希釈倍率は表4を参考にしてください。

※2 3回目の防除は春まき小麦の方は実施しましょう。

表3 赤さび病参考防除歴

	生育ステージ	薬剤名	系統名	病害・希釈倍率	回数
				赤さび病	
1回目	さび病確認時 止葉抽出期	アミスター20フロアブル	Qol	3,000	3
2回目	止葉抽出期 ~穂ばらみ期	イントレックスフロアブル	SDHII	2,000	3

雪腐病など冬損被害が大きいほ場においても、DON(毒デオキシニバレノール)の発生をさせないため、薬剤防除を確実に実施し赤かび病(F・グラニミアム)の発生を抑えます。

(3) アブラムシ類の防除

出穂期以降は、アブラムシ類の防除時期となります。1穂当たり7~11頭寄生し、寄生穂率が45%を超えると減収するため防除しましょう。多発するかはその年の気象条件に左右されますが、出穂10日後頃に急増する傾向があります。そのため、出穂10日後頃に防除を行います。

表4 アブラムシに対する参考薬剤

対象害虫	薬剤名	希釈倍率	使用基準
アブラムシ類	トレボン乳剤	2,000倍(50ml/10a)	収穫14日前まで/2回以内
	スミチオン乳剤	1,000倍(100ml/10a)	収穫7日前まで/1回
	エルサン乳剤	1,000倍(100ml/10a)	収穫7日前まで/4回以内

2 豆類

(1) 病害虫防除

種子消毒は必ず行い、病害の発生を防ぎましょう。

表5 病害虫防除参考薬剤

病害虫名	防除時期	薬剤名	成分数	使用量	安全使用基準	注意事項
タネバエ・立枯病 斑点細菌病	は種前 (種子粉衣)	粉衣用 ベアーカスミンD	3	種子重量の 0.3%粉衣	は種前 1回	吸湿性が強いので、は種直前に粉衣する。 タネバエは牧草等の後作すき込み直後の被害が大きい。
タネバエ・アブラムシ 立枯病	は種前 (塗沫処理)	クルーザーMAXX	3	乾燥種子1kg 当たり8mℓ	は種前 1回	斑点細菌病には適用がないため注意する。
ジャガイモヒゲナガ アブラムシ (わい化病)	は種前 (塗沫処理)	クルーザーFS30	1	乾燥種子1kg 当たり6mℓ	は種前 1回	クルーザーFS30を先に塗沫処理し乾燥させてから他薬剤を粉衣する。

(2) 適期は種

は種適期は5月中旬~下旬です。地温10℃以上で出芽期に晩霜の無い時期には種を行います。低温では種をすると、種子の腐敗等で出芽不良となる場合があります。また、6月に入ってからのは種は減収につながりますので、適期は種に努めましょう。は種後は鎮圧をし、除草剤の効果を高めましょう。



1 共通

◎作業中の異物混入を防ぐために

- ・収穫作業で扱う農機具や、選果場は常に清潔で整理整頓するように心掛ける。
- ・段ボールなどの包装資材は直接地面に触れないよう管理し、シートなどを被せてほこりや虫の防止に努める。(写真1)



写真1 包装資材の管理方法

2 きゅうり

◎定植後

(1) 温度管理

気 温		地 温	湿 度
昼 温	夜 温		
22～28℃	17～18℃ (最低でも13～14℃)	20～23℃ (15℃以上は必要)	75～80%

- ・活着するまで(5～6日間)は地温、気温とも高めに管理し、夜温の最低気温は15～16℃を目標とする。
- ・主枝ピンチまでは比較的低温に強いが低温管理をすると側枝発生が遅れ、収量・品質低下の原因となるため避ける。
- ・光合成促進のため、湿度を75～80%で管理し、急な温度変化が起きないように気を付ける。



写真2 定植後の管理

(2) 生育管理

◎整枝(図1)

・低節位

ベッドから30cm(7～8節)程度までは側枝と雌花を除去し、その後10節までの低位節は側枝を1節で摘芯する。

・中節位

11節から15～20節程度の中位節の側枝は2節で摘芯。

・上節位

中節位より上の上位節は1節で摘芯する。

・孫枝は1節で摘芯する。

中位の側枝の発生が弱い場合は、強い1～2本の側枝を放任する。一度に側枝を摘み過ぎないようにする。

◎灌水

- ・定植初期は根の伸長に応じて少量多回数で行い、着果して初めの3葉程度までは、株元灌水とする。
- ・収穫開始後は側枝を連続的に発生させたり、多量の未熟果を毎日収穫することから水分を多く必要とするが、根は多湿に弱いため灌水過多にならないように、土壌水分を確認しながら行う。

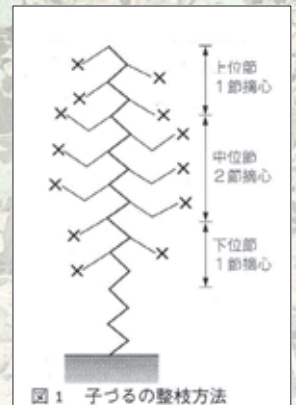


図1 子づるの整枝方法

3 原料トマト

(1) 温度管理

目標温度(℃)	日中温度		夜温
	晴天	雨天	
	25～28℃	16℃	15℃以上

※定植後はやや高めの温度管理とする。

(2) 生育管理

◎苗ずらし

- ・葉が重なり合うようになったら、徒長苗にならないように苗ずらしを行う(写真3)
- ・大中小の3段階に分けておくと、生育に応じた管理がしやすい。



写真3 苗ずらし後の様子

○！育苗ハウス管理での厳禁事項！

①急な温度変化	②直接冷たい風に当てる	③乾燥状態
---------	-------------	-------

※ 上記に係る行為は生育に大変影響を与えるため、十分に気を付ける。

○定植

- ・定植の2、3日前はやや管理温度を下げて定植後の環境変化に備える。
- ・定植前の苗は十分に灌水させておく。
- ・定植は1段花房が開花初めで行う。
- ・定植作業は天気の良い日の午後3時までに終わらせる。
- ・霜を防ぐためトンネルによる保温を行う。

○灌水

- ・定植後は活着するまで株元手灌水をする。
- ・地温を下げないように、ハウス内に溜め置きした水を使用する。
- ・活着までに株全体の葉色が淡くなった場合は、液肥を株元に施用する。

4 アスパラガス

(1) 生育管理

○立茎のポイント

収穫年数別立茎の基準

	収穫年数		
	1年目	2年目	3年目以降
茎数(茎)	4(本/株)		12~15(本/m)
太さ(mm)	10~15mm		
離す距離	10cm以上	20cm以上	

・収穫年数に応じた春芽収穫期間が経過、または株疲れの症状が見られたときは、早めに立茎を開始する。(定植2年目は10日間、3年目以降は1ヶ月程度の収穫期間)

- ・立茎は一斉に開始する。期間は1ヶ月から1ヶ月半程度。
- ・『なるべく離れている茎』・『勢いが良くてまっすぐ伸びている茎』を選ぶ。
- ・目標茎本数に達したら収穫を開始する。
- ・基準に合わない茎は収穫し、余分な養分を消費させない。

○追肥

春芽収穫開始から20日目から20日間隔で9月中旬まで行う。

立茎後、冬季に萌芽量が増えた場合は、追肥間隔を短くする。

5 なんばん・ししとう

(1) 温度管理

昼間	夜間	湿度
25~28℃	20℃前後	気温20℃以上の時に湿度を65%以下にしない。

(2) 生育管理

○灌水

- ・着果数に応じて灌水量を増減する。
- ・根の吸水が活発で蒸発散作用も旺盛なので晴天時、高温時は不足しないように特に注意。

○整枝

- ・1~2節の花は摘花し樹勢を確保する。(写真4)
- ・4~5節からの腋芽は最初から取り除くか、1~2果収穫後に摘む。
- ・ふところ枝の細いものは収穫しながら摘み、内部の受光状況を整える。



写真4 着果負担で樹の生育が抑制されている

6 軟白長ねぎ

(1) 温度管理

- ・生育適温は、15～25℃の範囲にする。
- ・2月上旬～3月上旬定植の場合、徒長防止のため定植直後から活着まではやや高めの温度管理とし、その後は昼温20℃以下、夜温10～20℃とする。
- ・苗が幼鞘径5～7mm程度まで育った後は、ハウス内温度を最低10℃以上になるよう管理する。(10℃以下になると抽台しやすくなる。)

(2) 生育管理

①日照の確保

- ・2月上旬～3月上旬定植では日照時間が短いので、日の出から午前中の光を十分に当てるように、トンネル被覆を毎日開閉する。

②灌水管理

- ・定植直後は十分に灌水し、活着まで水分と湿度を多めに管理する。その後は灌水を控え換気を十分に行い、根の伸長を図る。灌水は、冷水でなく、地温程度の水温で行う。

③追肥

- ・生育状況を見ながら、定植後20日目と60日目頃に行う。

※施肥例：“広場たいせつ3月号”参照

④軟白作業（被覆作業）

- ・軟白後は、生育が抑制されるので、それまでに十分生育させておくことが重要。

被覆開始の目安	葉鞘径	草丈
収穫目標月日の30～40日前	13～15mm	80～90cm



写真5 温度管理(写真16℃)

7 ほうれんそう

(1) 生育管理

○作型にあった品種

- ・ネオサイクロン（5月上旬播種）
- ・カイト（5月中旬～7月上旬播種）

※春まき作型は晩抽性品種を選定し、夏まき作型では耐暑性と晩抽性を考慮した品種選定が必要。

○灌水管理（図2参照）

《播種前》

- ・播種前に十分な灌水を行い、適切な土壌水分で播種する。
- ・立枯病発生予防のため、播種後の灌水はなるべく控える。

《播種～出芽》

- ・播種2～3日前から出芽揃いまでは、地温上昇抑制と乾燥防止のため遮光資材（50～60%）で被覆する。

- ・出芽が50%程度になったら、乾いている部分に軽く灌水し、出芽を揃える

《本葉展開期》

- ・本葉2枚目までは灌水を控える。
- ・本葉4枚目以降は十分な灌水で生育量の確保を図る。

《収穫1週間前》

- ・品質保持のため灌水を打ち切る。

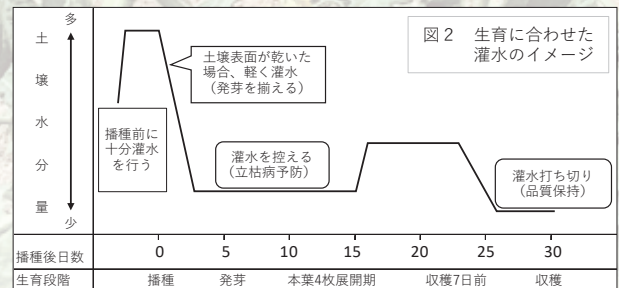


図2 生育に合わせた灌水のイメージ

8 さやいんげん

(1) 温度管理

- ・15℃以下の低温条件では生育が停滞し、花芽は充実不良となるので保温に留意する。

生育ステージ		開花まで	開花～収穫期
気温	日中	15～25℃	25℃以下
	夜間		15～20℃
地温			15～23℃
土壌水分		やや少なく	やや多く（過湿過乾燥を避ける）

(2) 生育管理

○施肥例

肥料銘柄	施用量 (kg/10a)	成分量 (kg/10a)			
		窒素	リン酸	加里	苦土
S943	50.0	4.5	12.0	6.5	3.0

ボイラーお取替えキャンペーン



取り替えるなら! **今** がチャンス

価格もお手ごろ。貯湯式タイプ



室内据置型 貯湯式

給湯専用
OX-3705F
本体価格 ¥168,300(税込)

工事代・給排気管セット 等別途

¥85,800 (税込)



室内据置型 貯湯式

給湯・追いだきタイプ
OTX-3725F
本体価格 ¥232,100(税込)

工事代・給排気管セット 等別途

¥118,200 (税込)

スペースを取らない壁掛け式 しかも自動お湯張り機能付

高効率石油ふろ給湯器

エコパール

室内壁掛型 直圧式

省エネ・給湯・追いだき
タイプ
フルオート機能
OTQ-CG4706AWFF BL

本体+高機能リモコン価格
¥496,980(税込)

工事代・給排気管セット 等別途

¥295,600 (税込)



室内壁掛型 直圧式

給湯・追いだきタイプ
オート機能
OTQ-G4706SAWFF

本体+標準リモコン価格
¥413,600(税込)

工事代・給排気管セット 等別途

¥222,900 (税込)



石油セントラル温水暖房機のお取り替えは・・・

エコパール

室内据置型 半密閉式

省エネタイプ暖房専用
OH-CG1204FF BL
本体価格 ¥337,700(税込)

工事代・給排気管セット 等別途

¥214,800 (税込)



室内据置型 半密閉式

暖房専用機
OH-G1205FF-RC BL
本体価格 ¥301,400(税込)

工事代・給排気管セット 等別途

¥178,900 (税込)



お問合せは **たいせつ農業協同組合**
旭川市東鷹栖東1条3丁目269-2
TEL:0166-57-6084
上川郡鷹栖町北1条1-1
TEL:0166-87-2409

NORITZ 2021年春 期限：5月末日まで

石油給湯機器 **お取替え** キャンペーン

取り替えるなら **だんぜん** 安心便利な



フルオート



3つの見守り機能で安心をサポートします

① 「ゆるやか浴」で 体への負担軽減!

② 「入浴タイマー」で 長湯によるのぼせ対策!

③ 「浴室モニター」で 気づき遅れ対策!

※浴槽による自然の湯冷めや入浴者の急な体調変化については個人差があります。必ず事前に入浴者の状態を確認する必要があります。
※入浴中モニターの動作は自動的に停止する場合があります。



お湯張りも便利になりました

おふる沸かしのタイプ

フルオートタイプ (全自動)

残り湯を沸かし直す場合
●残り湯の量に関係なく、「おろ自動」を押すだけで設定通りの湯温・水位で沸き上がります。

ここが違う

- <お湯はりスタート> 設定温度、設定水位まで自動でお湯はり。
- <自動ストップ> 設定水位で自動ストップ。
- <追いだし/自動保温> 浴槽の湯温を自動チェック。お湯が冷めれば自動で追いだし。
- <自動たし湯> お湯が減ったら自動でたし湯。次に入浴も快適です。
- <ごさげんオート> めるさを感じる前に追いだし開始。
- <マイルド追いだし> 入浴中にはやさしく追いだし。
- <スマート配管クリーン> ふろ配管の汚れ具合を想定して最適な湯温、湯量で配管内の汚れを落とします。

スマホと連動してさらに便利になりました!

遠隔操作と見まもり機能が便利な無線LAN対応リモコン

リビングから専用アプリで入浴者の状況を確認

同居者の見まもり | 離れて暮らす家族の見まもり

外出先から

スマートスピーカーに対応

エコフィールも あります!



水道直圧式 能力 4万^ℓ0
フルオート (非エコ型)
OTQ-G4706AWFF

メーカー希望小売価格 **¥461,780-** (税込)
(高機能リモコン込)

お問合せは **たいせつ農業協同組合**
旭川市東鷹栖東1条3丁目269-2
TEL: 0166-57-6084
上川郡鷹栖町北1条1-1
TEL: 0166-87-2409



いつでも、どこでも、手軽で便利!

便利なJAネットバンクを
ご紹介します。



「JAネットバンク」のご利用をしてみませんか!

コロナ禍のなか人々の生活環境にも何かと不便な状況が続いておりますが、窓口での手続きが大変なお方は、お手持ちのスマートフォンや自宅のパソコンなどから残高確認や入出金明細・振込等が手軽にできるJAネットバンクが便利です。

○いつでも、どこでも口座の残高や振込・振替等ができます。

➢深夜、早朝、土日祝日いつでも取引可能

○利用料は無料です。

○振込手数料は窓口よりお得です。

➢他行為替振込 5万円未満：330円 5万円以上：440円
自店内振込：無料

○総合口座・普通口座はもちろんのことクミカンも利用可能。

いつでも
簡単お取引。

JAネットバンク!

👍
もっと詳しく
知りたい方は
こちらへ!



インターネットにアクセスするだけで
振込や照会等のサービスが利用できます。



JA 組合員のみなさまへ

2020年7月版

農業者賠償責任保険のご案内

入って安心!

賠償責任保険普通保険約款+事業活動特別約款(農業者賠償責任保険用)+農業者特約

農業者賠償責任保険とは・・・

農業において発生する様々な法律上の賠償責任リスク(施設リスク・生産物リスク・保管物リスク)をカバーする農業者向け専用商品です。特約(生産物品質特約)を任意に付帯することによって残留農薬に関するリスク(回収費用)もカバーできます。この保険はJAを保険契約者とし、組合員である農業者・認定農業者(個人・法人)・集落営農組織(法人)を加入者(被保険者)とする団体契約です。



○農業者賠償責任保険で保険金支払の対象となる事故例は次のとおりです。

施設リスクの事故例

- ◇薬剤散布中、隣家の畑の作物に薬剤が飛散し出荷できなくなった。
- ◇薬剤散布中、隣家の車に薬剤が付着し腐食させた。
- ◇畦(あぜ)の草刈中、小石をはねて通行人にケガをさせた。
- ◇出荷用ダンボール箱が崩れ、近くにいた隣家の子供がケガをした。
- ◇飼育中の牛が逃げ出して通行人に体当たりし、ケガを負わせた。

生産物リスクの事故例

- ◇出荷した野菜に金属片が混入していたため、サラダとして食べたお客様が口の中を切った。
- ◇直販所で販売した生産物に細菌が付着していたため、それを食べたお客様が食中毒になった。



保管物リスクの事故例

- ◇他人から預かった農産物を納屋に保管中、泥棒に盗まれた。
- ◇借用農機具を納屋に保管中、火災で焼失した。



生産物品質特約の事故例

- ◇出荷した農産物から基準値を超える残留農薬が検出され、法令等により当該農産物を回収する必要が生じた。

○補償パターンと保険料例

(保険期間1年)

農地面積	期間中支払限度額 3,000万円コース		期間中支払限度額 5,000万円コース		期間中支払限度額 1億円コース	
	基本契約のみ	基本契約 + 生産物品質特約	基本契約のみ	基本契約 + 生産物品質特約	基本契約のみ	基本契約 + 生産物品質特約
0.5ha 未満	6,380円	7,380円	8,200円	9,200円	11,850円	12,850円
0.5ha 以上～1ha 未満	8,580円	9,580円	10,560円	11,560円	14,370円	15,370円
1ha 以上～2ha 未満	9,900円	10,900円	12,020円	13,020円	16,030円	17,030円
2ha 以上～4ha 未満	12,100円	13,450円	14,480円	15,830円	18,880円	20,230円
4ha 以上～20ha 未満	20,130円	22,830円	23,490円	26,190円	29,360円	32,060円
20ha 以上～50ha 未満	52,160円	57,560円	59,860円	65,260円	72,360円	77,760円
50ha 以上～500ha 未満	102,610円	108,010円	117,490円	122,890円	141,110円	146,510円

★このチラシは農業者賠償責任保険の概要を説明したものです。特約の支払限度額をはじめ、詳細につきましてはパンフレット【農業者賠償責任保険】(PE101400)をご参照ください。

★お問い合わせは・・・

<取扱代理店>

たいせつ農業協同組合 金融部 共済課 共済係
住所：北海道旭川市東鷹栖1条3丁目635番地の58
電話：0166-57-2311

<引受保険会社>

共栄火災海上保険株式会社 北海道支店 旭川支社
住所：北海道旭川市5条通10丁目1630-3
電話：0166-26-4576

北海道農政事務所からのお知らせ

補助金等の交付をよそおった「振り込め詐欺」に御注意ください

近年は、「振り込め詐欺」や「個人情報」の詐取等悪質な犯罪が多発していることから、補助金等の交付をよそおい、受給予定者の情報等をだまし取るといった犯罪行為の発生が懸念されます。

こうした被害に遭われないよう、下記の点に注意くださいますようお願いいたします。

記

- 農林水産省、地方農政局等、都道府県、市町村、農協、関係機関などが **A T M**（農協、銀行などの現金自動預払機）の操作をお願いすることや **皆様のご自宅に伺い、通帳や印鑑、クレジットカード等の提示をお願いすることは絶対にありません。**
- 交付金の支払いのため、**皆様へ手数料等を請求することは絶対にありません。**

上記の例のように、農林水産省職員等を名乗る者から電話があり、不審な点がありましたら、**相手の所属・氏名・電話番号をご確認の上**、お近くの地方農政局等や県拠点、JA市町村等まで連絡し、確認するなど対応してください。

第3回法律相談日のご案内

JAでは、農地の売買・相続等に関する問題や、その他日常における法律問題について相談いただけるよう顧問弁護士による法律相談日を定期的に設けておりますので、事前にご予約の上お気軽にご利用ください。

- 相談日時 令和3年5月28日（金）
午後3時から午後5時
- 相談場所 本所営農センター 2F 会議室

- 弁護士 田代 耕平 氏
(札幌総合法律事務所)

※お問い合わせ先

- 本所 生産資材課 営農支援係 ☎ 57-2357
- 支所 生産資材課 生産資材係 ☎ 87-4111

「JAたいせつのFacebookを是非みて下さい！」～随時更新しています～



お得な情報やイベントの開催、日常業務から出来事まで、さまざまな情報をタイムリーに発信しています！

JAたいせつ Facebook にフォロー・いいね をして、お得な情報をGETしましょう♪

また、JAたいせつホームページより Facebook も御覧になれますので、是非この機会にアクセスを！

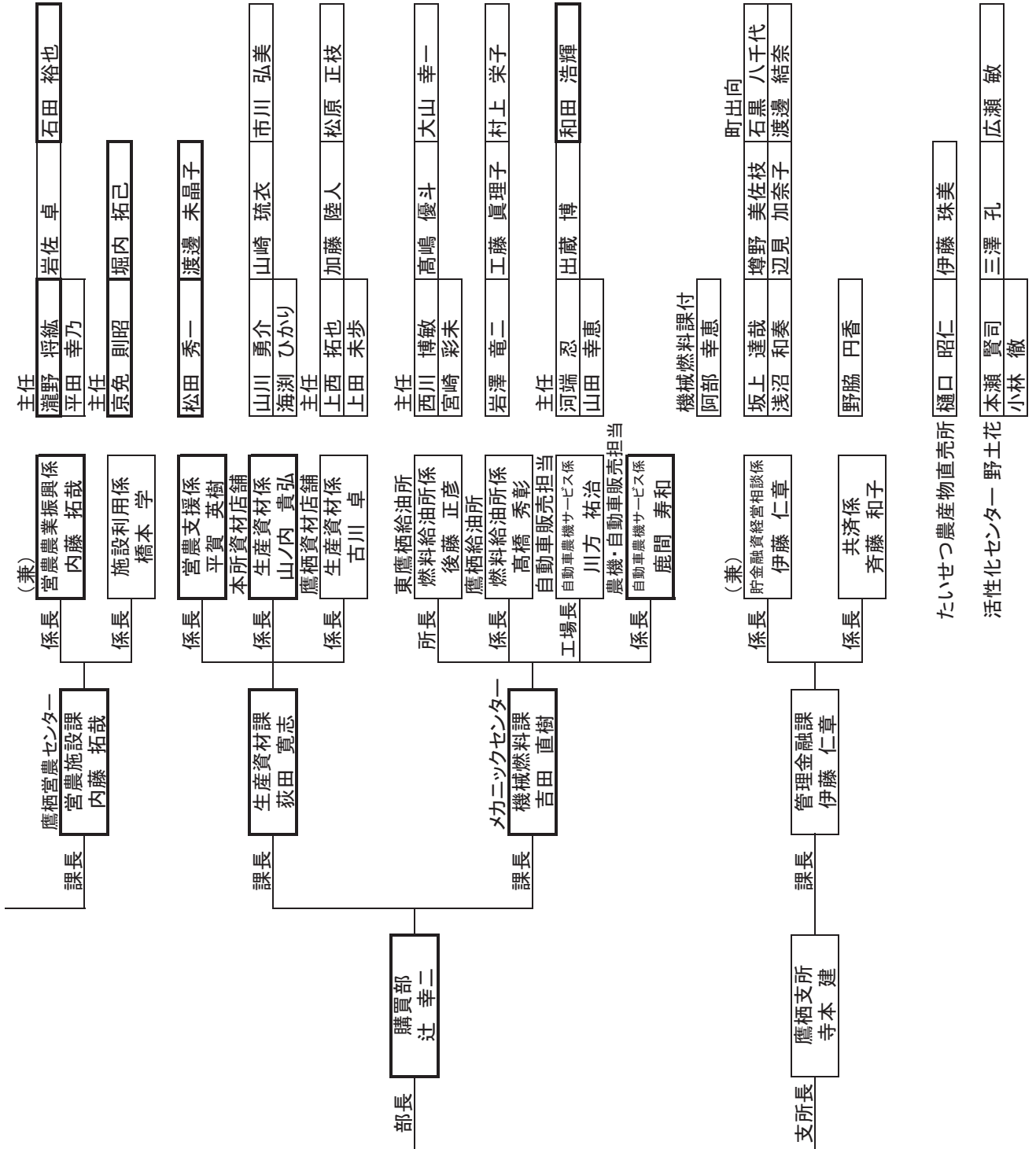
QRコードによる Facebook へのアクセスは 右記 QRコードから → ホームページへのアクセスは 下記 URL から ↓ <http://www.jataisetu.or.jp/>



5月1日付人事異動（4月20日内示）

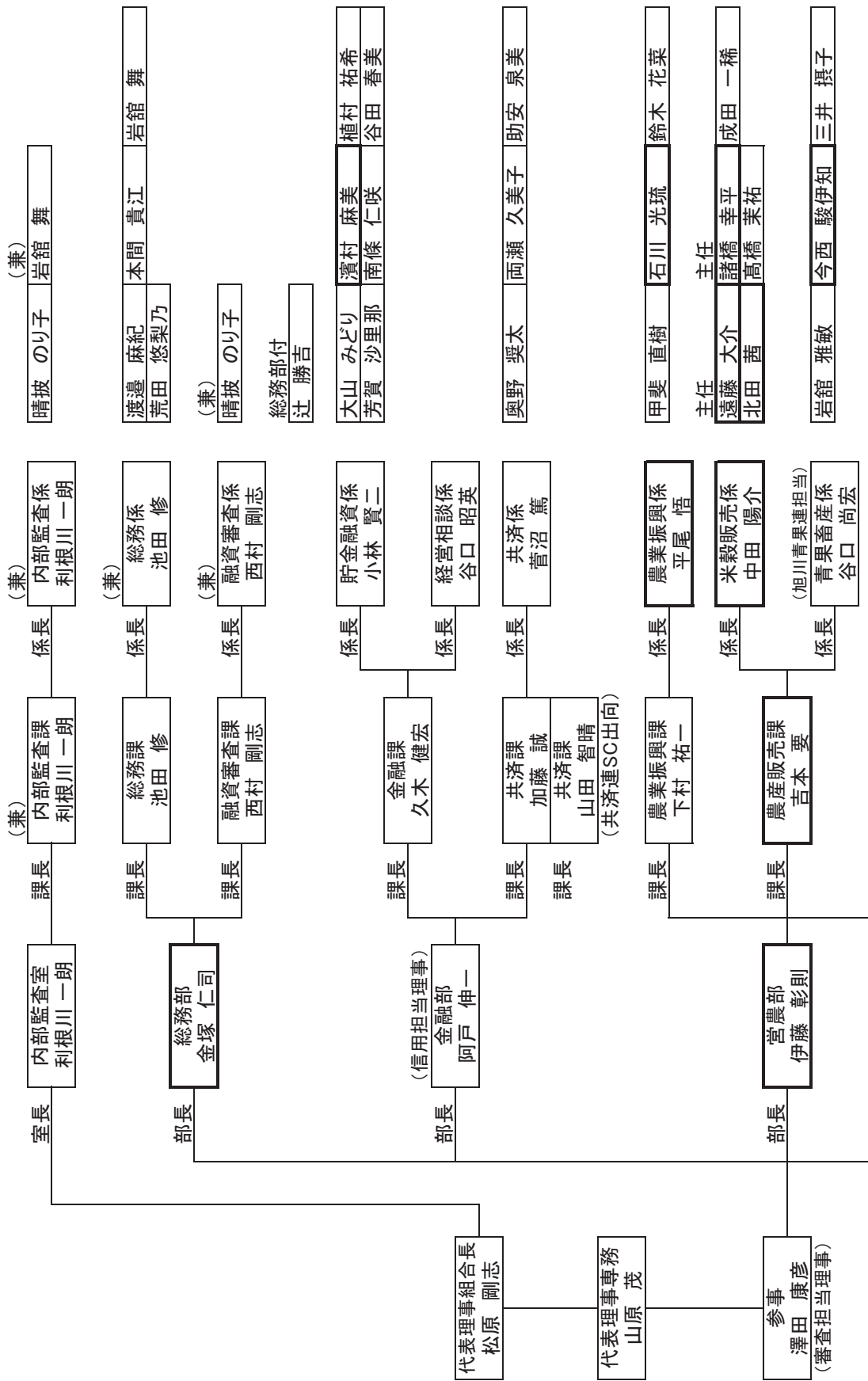
氏名	異動前	異動後
金塚 仁司	営農部長	総務部長
濱村 麻美	鷹栖支所管理金融課貯金融資係	金融部金融課貯金融資係
伊藤 彰則	総務部長	営農部長
平尾 悟	営農部営農施設課施設利用係主任	営農部農業振興課農業振興係長
石川 光琉	購買部機械燃料課燃料給油所係（東鷹栖）	営農部農業振興課農業振興係
吉本 要	営農部農産販売課長兼販売促進係長	営農部農産販売課長
中田 陽介	営農部農業振興課農業振興係長	営農部農産販売課米穀販売係長
遠藤 大介	営農部農産販売課販売促進係主任	営農部農産販売課米穀販売係主任
諸橋 幸平	営農部農産販売課米穀販売係	営農部農産販売課米穀販売係主任
北田 茜	営農部農産販売課販売促進係	営農部農産販売課米穀販売係
今西駿伊知	営農部農産販売課米穀販売係	営農部農産販売課青果畜産係
内藤 拓哉	購買部生産資材課長兼生産資材係長	営農部営農施設課長兼営農農業振興係長
瀧野 将紘	営農部営農施設課営農農業振興係	営農部営農施設課営農農業振興係主任
石田 裕也	購買部生産資材課生産資材係（鷹栖）	営農部営農施設課営農農業振興係
京免 則昭	営農部農産販売課米穀販売係主任	営農部営農施設課施設利用係主任
堀内 拓己	営農部農産販売課青果畜産係	営農部営農施設課施設利用係
辻 幸二	購買部長兼機械燃料課長	購買部長
荻田 寛志	購買部営農支援課長兼営農渉外係長	購買部生産資材課長
平賀 英樹	購買部機械燃料課自動車農機サービス係長	購買部生産資材課営農支援係長
松田 秀一	購買部営農支援課営農渉外係	購買部生産資材課営農支援係
渡邊未晶子	購買部営農支援課付	購買部生産資材課営農支援係
山ノ内貴弘	購買部営農支援課営農支援係長	購買部生産資材課生産資材係長
吉田 直樹	営農部農産販売課考査役兼米穀販売係長	購買部機械燃料課長
鹿間 寿和	購買部機械燃料課自動車農機サービス係主任	購買部機械燃料課自動車農機サービス係長

常勤監事
高橋 和久



たいせつ農業協同組合 機構図

令和3年5月1日現在



理事会からのご報告

令和三年三月二十六日第十五回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、総代会議長団選出について
例年に倣い両地区各一名の議長団としてそれぞれの選任について承認決定されました。
- 二、(定款附属書) 総代選挙規程 附則の修正について
原案通り承認決定されました。
- 三、「当組合における取引のリスク評価書」「リスク総括表」の改正について
原案通り承認決定されました。

令和三年四月九日第一回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、令和三年度理事報酬額について
総代会で承認頂いた令和三年度理事報酬額について会長・組合長・専務・筆頭理事・理事の報酬について協議し承認決定されました。
- 二、行政庁に提出する令和三年度業務報告書について
令和二年行政庁業務報告書について承認決定されました。
- 三、役員退職慰労金の支給について
総代会で承認頂いた退任理事一名に対する役員退職慰労金の支給日及び支給方法について承認決定されました。
- 四、組合員の持分譲渡承認について
相統一件 持分譲渡一件について承認決定されました。
- 五、農協事業懇談会の意見集約に対する回答(案)について
各部署からの回答案について協議し、一部修正の上承認決定されました。
- 六、機構の一部見直しについて
原案通り承認決定されました。
- 七、信用事業ローテーションへの特例

対応について
原案通り承認決定されました。
八、その他
退職者一名への職員退職功労金支給について承認決定されました。

監事会からのご報告

令和三年四月九日第一回監事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、令和三年度監事報酬の配分について
総代会で承認頂いた令和三年度監事報酬額について代表監事・監事・常勤監事の報酬について協議し承認決定されました。
- 二、決算自治監査事務整備事項に対する処理期末について
原案通り承認決定されました。

「たいせつ」のあゆみ

- 4月
4月2日 労働安全衛生委員会・企画会議
4月9日 第18回通常総代会
4月24日 第1回理事会
4月28日 春の園芸市(25日)
地域水田農業推進協議会総会

お世話になりました

退職
(令和3年4月30日付)
営農部営農施設課 営農農業振興係長 西原友明

退任・退職のご挨拶

会長理事



柿林 孝志

新緑の候、組合員ご家族の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。私ごと、この度四月九日開催の総代会終了を持ちまして、たいせつ農業協同組合会長理事を退任致しました。顧みますと、昭和四十七年より旧東鷹栖農協に職員として勤務して以来、平成二十年には非常勤理事、平成二十二年から代表理事組合長、そして平成二十九年から二十二年から代表理事組合長として延べ四十九年間の長きに亘り農協運動に関わってきました。その間、組合員の皆様には特段のご理解とご協力を頂き心から感謝申し上げます。心からお礼と感謝を申し上げます。益々益々を旨とする農業情勢の中ですが、地域農業の振興及び組合員経済の向上、農協経営の安定に向け取り組んで参りましたが、これからは引き続き役員一丸となつて計画達成に向け力を発揮して頂けるものと思っております。松原組合長をはじめ役員に対しても皆様方のご厚誼、ご支援を賜ります様お願い申し上げます。未筆ながら、今までのご支援に感謝すると共に、皆様方のご健勝とご活躍、たいせつ農業協同組合の発展を祈念申し上げ退任の挨拶と致します。

営農施設課長



長田 良信

組合員の皆様には、益々のご健勝の事とお喜び申し上げます。私ごと、四月末日をおもちまして、長年お世話になりました「たいせつ農業協同組合」を退職させていただきます。顧みますと昭和五十九年に奉職以来、三十七年の長きにわたり大過なく勤めさせて頂いていただきましたのも、ひとえに組合員の皆様をはじめ役員の方々の皆様からのご厚情とご指導の賜物と心よりお礼申し上げます。これから皆様から頂きましたご教訓と組合での思い出を励みに新しい人生を歩んでまいります。最後になりましたが、組合員皆様のご健勝とたいせつ農協の益々のご発展をご祈念申し上げます。長い間、本当にお世話になりました。

新規採用職員紹介

おおよま 大山 幸一 (こういち)



購買部機械燃料課給油所係(東鷹栖給油所) (令和3年4月1日付)

わだ ひろき 和田 浩輝



購買部機械燃料課自動車農機サービス係 (令和3年5月1日付)

組合員の皆様よろしくお願いたします。

本所営農センターコイン精米機更新に伴う休業期間のお知らせ

この度、設置コイン精米機の機械更新作業により、下記の期間休業させていただきますので、ご案内申し上げます。

【休業期間】

6月7日(月)～6月11日(金)まで

※鷹栖支所営農センター設置のコイン精米機は上記期間も通常営業しております。